

「わたしのくすりばこⅡ」活用事例（使用のヒント）



正面、上蓋に本人の名前他、緊急連絡先など様々な情報を自由に書き込む事が出来ます。
また、いくつかのフォーマットを用意しました。自由に加工シラベルシールなどに印刷してお使いください。
(ホームページ参照 <https://bigmama-ako.com/>)



分包紙をロール状に巻き中に入れます。必ず、中の仕切りを入れてご使用ください。
中蓋には、「薬情」「お薬手帳」などの情報や、お孫さんの写真を貼ってメッセージを載せたり、日々の生活の注意事項などを書き込む事が出来ます。
横の差し込みをする小さい方の折込み部分は中蓋の上にあります。(ロール紙の天井面の凹凸をなくするため)



箱の横にある爪を起し、ジョイント部に差し込むことで、多くの服用時点に対応します。(1日4~6回や抗パーキンソン病薬など) 場合によっては、強度を高めるためテープなどで補強してください。出口が正面なので、積み重ねて使用することもできます。



漢方薬は、薬包紙に張り付けてロールもしくは蛇腹折で対応できますが、あまりスムーズではありません。錠剤、カプセルの大きいものや漢方薬などは、出口横に切り込みを入れ、一段広げる事で、出しやすくなります。